



地本NEWS

2015年
9月5日
自治労北海道
網走地方本部
2015第18号

戦争法案、今すぐ廃案！ 集団的自衛権反対！
安倍政権は今すぐ退陣！ 戦争する国、絶対反対！

現在、参議院では「安全保障関連法案（戦争法案）」の審議が続けられていますが、政府与党は9月14日の週内にも国民の声を無視して採決することを目論んでいます。

この戦争法案の廃案とアベの暴走を止めるために、あらゆる世代、思想信条などを超え、さまざまな人々が立ち上がっています。

アベ政治を許さない

また、8月29日に札幌市で開催された「戦争させない北海道集会」には全道各地から約3千5百人、30日の国会前行動には約12万人が参加するなど、全国各地で「戦争法案」反対の民意が地域や世代を超えて大きく広がっています。さらに自民党や公明党の一部からも民意を無視した戦争法案に反対する声があがっています。

自治労に結集する私たちは「立憲主義、平和主義・民主主義」を守るために「戦争をさせないオホーツク委員会」をはじめとしたあらゆる団体と共に「総がかり」で、運動の輪を大きく広げています。

遣い、私たちの声を中央に届けます。

8月22日に網走や北見で開催された「アベ政治を許さない集会・デモ行進」には、延べ1千人もの市民や団体などが集まり、オホーツク地域においても「戦争法案」反対の声を強く大きくなっています。

いま、私たちが住んでいるこの国が未だかつてない「平和が脅かされる危機」にあること、そして一人でも多くの国民が総がかりで「声をあげなくてはならない」事態であることを理解し、取り組みを進めましょう。



④青年部は「メッセージ入り横断幕」で平和をアピール
⑤8月22日の網走や北見での「アベ政治を許さない集会」

